

っ	ピ	し	と	日	タ	四	
て	ユ	は	い	本	丨	年	こ
い	丨	、	う	の	ゲ	生	の
た	タ	日	こ	小	丨	が	グ
の	丨	本	と	学	ム	一	ラ
で	ゲ	の	が	四	を	日	フ
お	丨	小	わ	年	す	の	か
ど	ム	学	か	生	る	う	ら
ろ	を	生	り	は	時	ち	イ
き	し	は	ま	54	間	で	ギ
ま	て	も	し	分	が	コ	リ
し	い	っ	た	く	90	ン	ス
た	る	と	°	ら	分	ピ	の
°	と	コ	わ	い	で	ユ	小
	思	ン	た	だ	、	丨	学

八行

五行

わかったこと(事実)と考えたこと(意見)を分けて書けるといいね。

教材 5・(1)

《てびき》 文章にまとめて書く力をつけるには



ポイントをおさえて、書いてまとめることを習慣にすると、自分の考えをまとめて文章に書く力が付いてきて、書くことがきらいではなくなります。ここでは、教材5を例に、書いてまとめるコツを見つけてみましょう。

《ポイント》

1 課題を正確に理解する

何について書くの？

条件1を読んでみましょう。

書く課題は二つあります。

- ・「グラフを見てコンピューターゲームをすることについてわかったことと」
- ・「それをもとにして考えたこと」

2 課題に的確にこたえる

課題にこたえる基になる資料(今回はグラフ)を読み取る

何を表したグラフ？

小学四年生が一日のうちでコンピューターゲームをする時間を、四つの国で調べた結果
グラフから読み取ったこと(「事実」とそれをもとにして考えたこと)「意見」は分ける

「グラフを見て」「わかったこと」「って何？

調べた四つの国は「日本」「アメリカ」「イギリス」「ロシア」である。

小学四年生が一日のうちでコンピューターゲームをする時間は、長い方から順にイギリス(90分)、アメリカ(67～68分)、日本(54～55分)、ロシア(48～49分)である。

その他)

)

「それをもとにして考えたこと」って何がある？
日本がどこよりも一番長いと思っていた。

(だから)四つの国の中では三番目だったのは意外！

アメリカでは、ゲームをしている時間がもっと長いと考えてた。

(だから)イギリスが一番ということでおどろいた。

その他)

3 条件を満たして書く

他の条件はないかな？

条件2には「五行以上八行以内で書きましょう。」とあります。

解答用紙をみて、61字以上120字以内で書くという条件を満たすようにする。

字数だけでなく、段落の数や文末の表現など、細かな条件が加わることもあります。

4 文章の組み立てを考える

何をどういう順番で書いたらいいのかな？

今回の場合は「わかったこと」「考えたこと」の順で書けばよさそう！

「わかったこと」「考えたこと」をそれぞれ一文で表して、かんたんに組み立ててみる

四つの国の中ではイギリスが一番で、日本が三番目だった。

日本の小四はもっとゲームをしているかと思っていたので意外だった。

5 文章としてととのえる

条件の字数に合うように、**4**で書いた一文の内容を補い、つなぎ合わせる。



友達と読み合って、
お互いにアドバ
イスするといいよ！